

会 議 録

会 議 名	第 2 1 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 2 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 2 年 9 月 7 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～午前 1 1 時 3 0 分		
開 催 場 所	公民館貫井南学習室 C		
出 席 委 員	飯田勲委員、伊藤清委員、柿原朋子委員、小宮山とみ子委員、前川正治委員、松浦妙子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主査、渡邊正志、山崎光昭		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 各講座の報告と計画 [報告] 成人学校「アコースティック・ギター入門講座」 [計画] 成人学校「歴史と文学散策」、高齢者学級「けやき学級」、男女共同参画講座「津田梅子を支えた人」、瀬人学校「淹めぐり」</p> <p>2 その他 成人学校「江戸野菜に親しもう」</p> <p>次回の日程について 平成 2 2 年 1 0 月 5 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～ 学習室 C</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 各講座の報告と計画

【報告】

○成人学校「アコースティック・ギター入門講座」

6月25日から8月13日の毎週金曜日午後7時から9時まで、全8回行った。定員15人に対して応募が32人であったため、講師とも相談し半分の16人を抽選で選出した。

午後7時からの開催理由は、勤めている方への配慮である。年齢は、13歳から66歳と幅広い年齢層となった。平均年齢は36歳、男性32.62歳、女性39.37歳であった。最終回には、各自で決めた課題曲を発表した。詰まりながらも最後までやりきったことに先生はとても感動していた。時間が遅かったにもかかわらず前川委員にはお手伝いをしていただいた。その後、自主サークルが誕生し、9月から第1から4の金曜日に講座と同じ時間帯で行うことになった。人数は13人からのスタートとなった。松本もお手伝いをしているが、今後、前川委員も何らかの形でお手伝いしていただけるとのことである。

【計画】

○成人学校「歴史と文学散策」

8月31日（火）に実踏を行った。この講座のねらいは、NHK大河ドラマ「龍馬伝」に出ていく岩崎彌太郎にスポットを当て、文学では泉鏡花を知る構成となっている。訪問箇所は三菱資料館（財団法人三菱経済研究所）、湯島天神と筆塚、三菱一号館美術館、丸の内界隈探索とする。昼食は丸の内ビルの5・6階で各々食べてもらう。費用は三菱一号館美術館の入館料千300円、昼食代は実費負担とする。市報10月1日号に掲載。申し込みは往復はがきで10月15日必着とし、多数抽選となる。前回の旧岩崎邸庭園に続き、応募者が多数見込まれる。

○高齢者学級「けやき学級」

9月8日（水）・15日（水）に佐倉市にある国立歴史民俗博物館と成田山新勝寺に行くことについて、歴史民俗博物館では観覧時間が1時間であるため、第4・5・6展示場を見ることになる。観覧後、館内のレストランで予約済みのお弁当の昼食をとる。その後、成田市の成田山新勝寺へ向かう。新勝寺では本堂への階段があるため、登れる方は参門で下車、自信のない方についてはそのままバスに乗って駐車場まで行き、エレベータで本堂へ行くことになる。自信の有無については車中で聞くことにする。

9月22日（水）は、10月20日（水）・27日（水）に実施する寅さん記念館の実踏に行く。高木屋老舗さんに無料駐車場がある。団子を食べた後に帝釈天題経済寺、寅さん記念館を見て昼食となる。昼食後山本亭を見て帰る予定である。

○男女共同参画講座「津田梅子を支えた人」

10月8・15・22・29日のいずれも金曜日に開催。講師は津田塾大学副学長の高橋裕子教授とその方の愛弟子である小島美枝子さん（神奈川大学非常勤講師）にお願いすることとなった。22日は津田塾大学（小平市）へ訪問をするが保育は行わない。市報は9月15日号。現地集合であるので首から下げる札は現地で渡す。

○成人学校「滝めぐり」

11月19日（金）埼玉県越生町にある黒山三滝へ行く。滝近くの駐車場へは午前11時現地到着し、30分歩いて滝に到着する。昼食後、自然休養村センターへ行った後、上谷の大楠（巨木）を見てから貫井南センターへ帰る予定である。実踏は10月12日（火）。市報は10月15日号。申し込みは往復はがきで10月31日必着とする。今回は、前回に比べ歩く距離は少ないが、応募条件として3時間歩くことができる方とし、山歩きに適合した服装とトレッキング靴、またある方はストックも持ってきてもらう。

2 その他

○成人学校「江戸野菜に親しもう」

この講座でお世話になっている東京学芸大学教授の木俣先生専門である雑穀について、知識を深める目的で、9月23日にあわ、ひえを収穫しているので小菅村に行く。

畑の収穫については、今年は異常な暑さから収穫は例年に比べると思うような収穫ができなかった。

次回 10月5日（火）午前9時30分から 学習室C